

令和2年度優良PTA神奈川県教育委員会表彰 被表彰団体「PTAの取組」

番号	団体名	特色ある取組
1	よこはましりつにしてらお だいに しょうがっこう 横浜市立西寺尾第二小学校PTA	PTAが中心となり、地域の方々の協力を得ながらスキンシップ祭や地域清掃を主催し、地域とのつながりを深めた。子ども会行事への参加や自治会連合会主催行事への参加等を通して、行事を盛り上げるとともに、地域の方にPTAについて理解してもらった機会とした。各委員会の委員を前年度中に決めることで、委員がスケジュールリングしやすいよう工夫している。
2	よこはましりつただ にし しょうがっこう 横浜市立都田西小学校PTA	学校、保護者、地域それぞれの立場から協力して子どもたちを育ていく意識で活動を進めた。イベントごとのボランティア募集や、PTA活動希望調査票等を通して、活動の効率化や主体的な活動になるよう工夫している。学区内の商業施設や警察署と協働で開催された交通安全フェスタにおいて、「親子でつくるポスター展」を主催し、好評を博した。
3	よこはましりつひがしかもいちゅうがっこう 横浜市立東鴨居中学校PTA	自治会活動が活発な地域性を生かし、学校・家庭・地域連携事業の運営に協力し、地域行事への積極的な参加を通して、地域の一員としての役割を果たしている。このことは地域の活性化だけでなく、地域にとっても、PTA・中学校の生徒が必要であると認識され、大きな成果を上げている。また、学年ごとに委員会を構成し、参画意識や積極性を高めている。
4	よこはましりつときわだいしょうがっこう 横浜市立常盤台小学校PTA	読み聞かせボランティア、保護者が興味を持つテーマを取り上げたワークショップ・講演会の実施、おやじの会の活動等を通し、学校教育及び家庭教育支援に大きな成果をあげた。また、令和元年度が学校設立60周年という節目であり、地域やPTAのOG・OBと共に実行委員会を組織し活動したことで、学校と地域の絆を深めることができた。
5	よこはましりつふじみだい しょうがっこう 横浜市立富士見台小学校PTA	全ての保護者が各委員会に所属することによって、負担軽減に努めている。また、区内にある福祉施設・団体による人権教室を行うことで、地域の福祉活動について理解を深め、それぞれの関わりについて考える良い機会となった。他にも、見守り活動を行う学援隊、防災教育活動、ふれあいフェスティバルの主催を通して、地域の方との関係を深めた。
6	よこはましりつみなみ おがちゅうがっこう 横浜市立南が丘中学校PTA	生徒、保護者、教職員が参加する「哲学対話」を実施し、1つのテーマについて多くの人で話し合うことで、お互いの交流を深め、子どもの主体性を伸ばす機会となった。また、区PTA連絡協議会で行う講演会の企画運営を行い、多くの参加者から高評価を得た。他にも、高校見学会・食育講座の開催等を通して、保護者同士の交流を図ることができた。
7	よこはましりつかわわ ひがししょうがっこう 横浜市立川和東小学校PTA	「シンプルでオープンな無理のないPTA活動」というテーマを掲げ、女性の就労や社会の変化に対応しつつ、活動を行った。ベルマーク活動は、卒業生保護者等のボランティアが参加することで、交流を持てる場所にもなり、多くの方の参加があった。また、地域行事の手伝いを通して地域とのつながりを深め、あいさつ運動や校内清掃等、子どもたちの生活向上に努めた。
8	よこはましりつつるがみねしょうがっこう 横浜市立鶴ヶ峯小学校PTA	PTA役員の役割日程協議、ボランティア募集、イベント実施後のアンケート等を通して、PTA活動に参加しやすい工夫を行っている。また、多くの地域行事に出席することで、地域の方々にPTA活動の理解を深めていただく機会にした。他にも、PTA主催で秋祭りを行い、教職員や地域の中学校、地域の文化・スポーツ団体等、様々な団体が参加することで、地域に広く認知されている。
9	よこはましりつ まき はらちゅうがっこう 横浜市立万騎が原中学校PTA	クラスごとの委員定数を定めず、できる人ができる範囲での活動となるように活動の内容を見直しながら、効率的な運営を心がけた。また、活動ごとの担当教職員を決めることで、教職員の負担軽減も図った。他に、学校との共催で講演会を開催し、多くの保護者や生徒が参加し、充実した講演会となった。
10	かわさきしりつとのまちしょうがっこう ぶほきょうしよくいんかい 川崎市立殿町小学校父母と教職員の会	「できることを、ひとつずつ。」を合言葉に、役員会や委員会だけでなく、お手伝い等を募集して全会員がPTA活動に参加できる様々なきっかけを作り、一人ひとりの活動の負担軽減につなげた。児童の保護者の集まりで構成されている「地域ネットワーク 親児塾」も、月1回の企画委員会に出席し全面的にPTA活動を支援する協力体制が出来ている。
11	かわさきしりつしもがわらしょうがっこう 川崎市立下河原小学校PTA	学校、地域町内会の方々と協力して開催している「遊びの広場」や、施設開放団体が加わって開催される「PTAふれあいバザー」により学校、地域、子どもたちのつながりをより一層深めることができています。
12	かわさきしりつひさすえしょうがっこう せんせい かい 川崎市立久末小学校父母と先生の会	PTA主催のふれあいバザーを、保護者のみならず全教職員・地域・関係団体が協働して盛大に開催し、地域と学校と子どもたちのつながりを深めるなど大きな成果を上げるとともに、地域教育力の改善に力を注いでいる。ふれあいバザーの日に、社会貢献として学校に献血車を呼び献血活動を行った。献血に直接参加できない子どもたちにも、献血の重要性や関心を持たせることができた。
13	かわさきしりつたいらしょうがっこう 川崎市立平小学校PTA	PTA主催の「わいわいフェスティバル」では、保護者や教職員以外に地域で活動する団体も出店し、来場する地域住民も含め子どもたちと地域がつながる貴重な場となっている。また近隣自治会の夏祭りにPTAが出向いてパトロールを行うなど自治会とも協力関係を築いており、学校や地域と共に子どもたちをサポートし、地域全体で子どもたちが安全で安心して暮らせる環境づくりに貢献している。
14	かわさきしりつひがしすげしょうがっこう 川崎市立東菅小学校PTA	昨今の加入等のPTAに関する問題を受け、平成30年度以降入学する児童保護者にはPTAへの入会意思確認を行っている。また、PTA活動については入学式等で書面にて説明し、疑問や不安のある保護者には個別に丁寧な説明を行い、保護者の理解を進め、高い加入率を維持するなど、運営を工夫している。

令和2年度優良PTA神奈川県教育委員会表彰 被表彰団体「PTAの取組」

15	さがみはらしりつ そうぶだいしょうがっこう 相模原市立相武台小学校PTA	役員の任期を1年とし、会員全員が毎年役員、委員、係のいずれかの役を担うことがルールとして定着しており、次年度の役割についても年度内に引継ぎを行える体制が整っているため、教員による役員選出などの負担軽減について配慮している。また、必要に応じてボランティアを随時募集していることで、気軽に活動に参加できる体制を作っている。
16	さがみはらしりつ よこやましょうがっこう 相模原市立横山小学校PTA	今日的課題を捉えて、地域や保護者向けに講演会を開催するなど、学校と地域のつながりを大切に活動を行っている。また、入学したばかりの小学校1年生の学校生活をサポートするためのボランティアを募り、児童の安全で安心な学校生活のために貢献している。
17	さがみはらしりつ かしまだいしょうがっこう 相模原市立鹿島台小学校PTA	現在の時世に合ったPTA活動を目指して、アンケートを実施し、結果を学校の内外へ公開している。また、既存の活動を常に見直す視点を持ち、臨時運営委員会を開催して、次の活動につなげるなど、スピード感のある活動を行っている。
18	さがみはらしりつ やぐち ちゅうがっこう 相模原市立谷口中学校PTA	毎年、体育祭のPTA競技を企画運営しており、工夫を凝らした競技により、生徒・保護者・教員が共に盛り上がることで一体感を作り出し、学校教育への支援につながっている。また、学区内のパトロールを行い、地域の安全活動に大いに貢献している。
19	さがみはらしりつ なかの ちゅうがっこう 相模原市立中野中学校PTA	広報紙やホームページ等での広報活動により、誰もが参加しやすい開かれたPTA活動を目指している。生徒会組織とリンクした活動が特徴的であり、生徒と共に取り組む活動が多いことから、生徒たちもPTAや地域住民を身近に感じており、真に生徒に寄り添った活動をしている。
20	よこすかしりつ おおつかだい しょうがっこう 横須賀市立大塚台小学校の ほごしやきょうしよくいん かい 保護者と教職員の会	多くの保護者が無理なくPTA活動に参加できるように、活動内容や活動日を明確にし、活動しやすい環境づくりを行っている。広報委員会が学校教育の活動やPTAの取組を地域に発信し、周知を図ったり、風の子委員会が「風の子フェスティバル」を開催し、地域住民との交流の場を創出したりして、各委員会が活発に活動している。
21	よこすかしりつ ふなこしょうがっこう 横須賀市立船越小学校 ほごしや きょうしよくいん かい 保護者と教職員の会(P T A)	仕事を抱える保護者や多忙な教職員の状況に合った活動を心がけ、仕事をしている保護者等にも情報が行きわたるように文書化するなど工夫している。地域イベントにPTAとして参加するなど、地域とのつながりを保ちながら、楽しく活動している。子どもと校内清掃を行うなど、学校での様子を知る機会と学校運営に協力する機会を兼ねた活動を行っている。
22	よこすかしりつ うらが ちゅうがっこう 横須賀市立浦賀中学校 ふぼ せんせい かい 父母と先生の会(P T A)	広報紙が充実し、さらに地域に向け、PTAからのお知らせをマチコミメールで発信している。地域のイベントや防災活動に会員が参加したり、防災に関する講演会に地域の方に参加していただいたりして、地域との交流を大切にしている。各委員会やおやじの会が「PTA浦中祭」を開催し、子どもたちの文化活動の発表の場を創出するなど多様な活動を行っている。
23	かまくらしりつ おなりちゅうがっこうしんしかい 鎌倉市立御成中学校親師会	皇室御用邸跡地に開校し（現在は移転）、皇室の紋章の1つだった桐が校章に使われる伝統校である。鎌倉市の中心地が学区となっており、親子代々の卒業生も多く、第1期卒業生とともに発足されたOBによる桐葉会は、現在の70期まで続き、親師会と協力して母校の活動支援を続けている。
24	ふじさわしりつ ほんちょうしょうがっこう 藤沢市立本町小学校PTA	地域や近隣の小・中学校との連携だけでなく、代々のOBとも連携しながら、人との「つながり」を大切に充実した活動を行っている。平日の参加が難しいPTA会員が休日等に参加できるように「おやじの塊」の活動を活発に開催し、児童の健やかな成長を支援するとともに、会員同士の交流を深めている。
25	ちがさきしりつ かがわ しょうがっこう 茅ヶ崎市立香川小学校PTA	朝の交通誘導旗振りや運動会パトロール、親と子、地域の方、教職員等を対象に実施した新感覚エクササイズイベント等々、多くの会員が各種イベントに無理なく参加できるような体制作りに取り組み、成果をあげている。また、地域清掃等、地域の方と参加できる催しを開催し、学校と地域のつながりを深めた。
26	さむかわちょうりつ こやとしょうがっこう 寒川町立小谷小学校PTA	昭和56年にPTAが組織されて以来、保護者と教職員とが協力し、家庭、学校、地域における児童の健全な成長に対し成果をあげている。地域と連携を深める活動に積極的に取り組んでいる。令和元年度は学校創立40周年を迎えるにあたり、PTAが中心となって実行委員会を立ち上げ、記念行事が催行された。
27	あつぎしりつ とむろ しょうがっこう 厚木市立戸室小学校PTA	南毛利中学校区3校との連携も大切にし、情報交換の場を設定したり、活動を見合う機会を設けたりするなど、義務教育9年間を見通したPTA活動を積極的に行っている。働いている保護者や小さなお子さんがいる保護者でも参加しやすいように、仕事の分担を行い、メール等の活用で会議を減らす工夫をしている。
28	あつぎしりつ たまがわちゅうがっこう 厚木市立玉川中学校PTA	「愛と夢のかけ橋をつくろう」をスローガンに掲げ、開かれた学校の推進・地域社会との協働、そして子どもたちをよりよい未来へ導くための活動に積極的に取り組んだ。コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の協力を最大限に受け、学校・保護者・地域で協働の「かわせみ応援団」を結成し、月2回程度の学校の環境整備を中心に活動し、大きな成果をあげた。
29	やまとしりつ さくらがおかしょうがっこう 大和市立桜丘小学校PTA	役員会（会長・副会長2・書記・会計）を中心に、常置委員会（学年・広報・校外）がそれぞれの役割を担い、全PTA会員と協力し活動を進めている。学年行事として、各学年のニーズに合った取組の企画・運営、学校行事での児童の様子やPTA活動を伝える広報紙の作成・発行、登下校時や緊急時の児童の安全確保に積極的に取り組んでいる。

令和2年度優良PTA神奈川県教育委員会表彰 被表彰団体「PTAの取組」

30	えびなしりつ じょうせいしょうがっこう 海老名市立上星小学校PTA	学校との連携を通してPTA活動の内容や回数などを随時見直し、負担軽減を図りながら運営にあたっている。地域の青少年健全育成連絡協議会との情報交換を定期的に行い、地域行事への協力も行われている。広報紙作成にあたっては、学校行事の内容を分かりやすく記載し、保護者や地域の方々にPTA活動を身近に感じてもらえるよう工夫している。
31	ひらつかしりつまつ おかしょうがっこう 平塚市立松が丘小学校PTA	PTA事業「ふれあい広場」が、地域の外部団体の協力を得て開催され、地域学校協働活動の場となっており、子ども・保護者・学校・地域のつながりを深めている。また、「松が丘サポーターズ」などの様々なボランティア活動により、地域の方々の連携・協力を得ながら、継続的に活動ができるPTAを目指す取組を行っている。
32	ひらつかしりつきんきょくちゅうがっこう 平塚市立金旭中学校PTA	保護者と学校とが連携を密にし、家庭・学校・社会における「子どもの幸せな成長」を願ってPTA活動を行っている。中学校区教育力ネットワーク協議会等の地域の協力団体と共に顔の見える活動を重ねると共に、PTA広報紙を地域で回覧することにより、地域全体で学校の教育を盛り上げる一翼を担っている。
33	はだのしりつ きたちゅうがっこう 秦野市立北中学校PTA	各学年に小委員会を設け、その小回りの利く利点を生かした活動を行っている。また、「めざす子ども像」が幼稚園から中学校までの全家庭・学校・地域で共有されており、資源回収や農園整備、収穫祭など、学校・家庭・地域が密に連携する特色あるPTA活動が行われ、子どもと地域をつなぐ場として大きな成果をあげた。
34	いせはらしりつ たけぞのしょうがっこう 伊勢原市立竹園小学校PTA	各委員会の代表からなる防災交通安全対策特別委員会による交通安全教室や、地区ごとの通学路・危険箇所点検などを通して、児童が安全安心な学校生活を送ることができるよう、年間を通して尽力している。また、環境整備を行う学校支援ボランティア団体（たけわ会）などと協力して、校内の環境整備にも貢献し、高く評価されている。
35	おだわらしりつ きくらいしょうがっこう 小田原市立桜井小学校PTA	スクボラ推進委員会を組織し定期的に運営することで、多くの保護者や地域の方がスクールボランティア活動に参加できるシステムをつくった。「桜井キッズフェスタ」「桜井ひろば土曜クラブ」等を中心に、地域の関係機関・高等学校と協力しながら、学校が地域の中心となって地域や保護者・地域の方々が集う場となるように力を注いだ。
36	おだわらしりつ かものみや ちゅうがっこう 小田原市立鴨宮中学校PTA	家庭教育学級では、講演会を開催しESDを推進するとともに、社会見学を実施して会員相互の交流と学びを深めるなど、家庭教育支援への取組に大きな成果をあげた。また、PTA本部が主催する「朝のあいさつ運動」は、地域の各種団体との連携に大きく貢献し、「鴨宮中学校地域連絡協議会」が組織されるなど、家庭・学校・地域が協力して交流を深める取組が行われている。
37	まつだちょうりつやどりきしょうがっこう 松田町立寄小学校PTA	寄中学校の閉校に伴い、小学校単独のPTAとなったが、会員数が少ない中で工夫して活動している。家庭教育学級では、役員が内容や運営方法をじっくりと検討し、必要性をもって実施するなど、他のPTAの参考となった。また、寄地区振興協議会と連携し、夏の納涼盆踊り大会にPTAとして模擬店を出店するなど、地域との連携を深めた。
38	かながわけんりつ よこすか おおつこうとうがっこう 神奈川県立横須賀大津高等学校PTA	学校独自の委員会があり、時代に合ったテーマで生徒にエールを送る活動を目指してPTA活動に取り組んでいる。学校の歴史が長く、「母校愛とつながり」をキーワードに、学校・地域・PTA・OBが一体となって生徒を支援しており、伝統校という強みを生かしたPTA活動を実践している。「自校の強みは何かを考え、その強みを活用する」ことの重要性を再認識することを意識した活動を展開している。
39	かながわけんりつ よこはまひらぬまこうとうがっこう 神奈川県立横浜平沼高等学校PTA	「進路選択やキャリア学習に保護者の職業を生かしたい」という視点から、「スタディーショップ」（学校の夏期講習）にPTAが講師を務める講座を開いた。国の文化を直接に感じ、英語以外の外国語での交流を体験することを目的とした講座もあり、PTAが直接生徒を支援して「グローバル教育研究推進校」の学びに貢献するなど、特色を持った活動が展開された。
40	かながわけんりつ つくい ようごがっこう 神奈川県立津久井養護学校PTA	全会員が主体的に楽しく活動できる環境づくりを目指し、時代の変化に対応したPTAの形を模索している。従来の縦割りの委員会制度を廃止し、横の関係（学部・学年、肢体部門）でつながるグループ構成にすることで、活発な意見交換や自由で主体的な活動を行い、活動を通して会員同士の交流が図られ、PTA活動活性化に大きな成果をあげている。